

## ◆ 済州特別自治道で「東アジア文化都市 2016」が開幕！

「東アジア文化都市 2016」の韓国でのオープニングイベントが、4月7日（木）済州道の「済州国際コンベンションセンター」において開催され、奈良市からは行政団を派遣するとともに、芸能団として舞太鼓「ASKA組」が公演を行いました。

また、式典会場では今年の各開催都市の展示ブースが設けられ、奈良市のブースでは本市の伝統工芸である奈良団扇と奈良漆器の制作実演や筆での習字体験のほか、観光情報を紹介しました。

済州特別自治道に続いて、4月15日（金）には中国・寧波市でもオープニングを迎え、「東アジア文化都市 2016」がいよいよ本格的にスタートします。



済州国際コンベンションセンターでのオープニング式典

各都市の代表者とパフォーマンスの出演者がステージ上に一堂に集まり、フィナーレ



ASKA組による太鼓のパフォーマンス



展示ブースでの奈良団扇と奈良漆器の制作実演

## ◆蔡國強 “船をつくる” プロジェクト

4月5日の夜、東大寺鏡池横で公開制作していた“船”に帆柱（マスト）が立ちました。  
最大9メートルもある帆柱をNARA-SHIPワークハウスから東大寺境内に運び入れ、日中の職人さんが現場で微調整をしながら、一緒になって取り付けました。  
3月中旬から続いていた中国人船大工さんの作業はこれで終了し、この後、日本人大工さんによる防水加工などが行われ、15日（金）の夜にはついに鏡池に進水予定です。



クレーンで帆柱を持ち上げ、いよいよ設置



4月8日はお釈迦様の誕生日（花祭り）

お祝いの気持ちをこめて船も帆を揚げました

## ◆食部門オープニング

食部門のオープニングイベントとして、4月23日（土）に春日大社で「教えて春日さん～奈良の食べもの奥義～」と題したシンポジウムを開催します。

花山院弘匡宮司の講話をはじめ、本殿参拝、境内等の見学、そして饗膳（きょうぜん）のひとつである「愛敬祝儀膳（ういきょうしゅうぎぜん）」を食しながら、奈良の食文化をあなた自身の五感で楽しんでください。

参加費 4千円（食事代）

申込受け付け中です。



愛敬祝儀膳（ういきょうしゅうぎぜん）

担当：奈良市東アジア文化都市推進課

電話：0742-27-0120

FAX：0742-27-0121

Mail：[culturecity-nara@city.nara.lg.jp](mailto:culturecity-nara@city.nara.lg.jp)



公式HP



Facebook



Twitter